

声友会会誌

令和二年度第1号

発行 企画局

夜の寒さが一段とこたえる時節となりましたが、OB・OGの皆様はいかがお過ごしでしょうか。今年度は最上級生ということもあり、後輩達をリードしていき後悔のない活動を行おうと考えておりましたが、新型コロナウイルスの影響もあり、第75回福岡県合唱連盟福岡支部合唱祭、第75回九州合唱コンクール福岡県予選、第75回九州合唱コンクール、第72回全日本合唱コンクール全国大会、第56回定期演奏会、全ての行事が中止となり、我々団員にとって悔しい1年となりました。3月中旬～9月中旬までの半年間、対面での練習が禁止となる異例の事態が発生致しました。対面練習が不可能な間、我々団員は工夫を凝らし、楽典を学習し、発声練習を重点的に行うなどオンライン練習を試みておりました。ですが、合唱曲の合わせの練習は思うように出来なかったため、今現在対面練習が出来ることを嬉しく思います。また、新歓活動は例年とは異なる形になりましたが、今年は現在も感染対策を行いながら活動しておりますのでご安心ください。

そして、12/27に行う予定であった定期演奏会の代替として、九州大学椎木講堂にてQ-concert miniを行うことが決定致しました。約1年ぶりのオンステということで我々団員は大変嬉しく思います。ですが、こちらは人数制限を行い、入場者は原則「2016年入学(5回生)2017年入学(4回生)の九混OBOG」と「団員1人につき2名までの親族」に限定することに致しました。6回生以上のOBOGの皆様にはご迷惑をお掛けして申し訳ございません。苦渋の判断ではありましたが、ご理解の程よろしくお願い致します。

お詫び

皆様に声友会会誌第一号を発送しなかったことを深くお詫び致します。本来であれば6月頃に発送する予定ではありましたが、緊急事態宣言が発令されたことでしばらくの間大学構内への立ち入りが禁止となりました。作業を行える状況ではなかったため、発送を中止するという決断に至りました。皆様にご連絡を差し上げなかったこと、本当に申し訳ございませんでした。ですので、今回の声友会会誌を第一号とさせて頂き、今年度の第二号の発送は中止とさせて頂きます。ご理解の程よろしくお願い致します。

それでは、令和2年度の役員を紹介致します。

令和二年度役員紹介

代表	：岩尾未咲（経・3・Alto.）	PL	：光安香穂（文・3・Sop.）
渉外局長	：鈴木藍（農・3・Sop.）		猪坂日向子（薬・2・Sop.）
	：立花千夏（文・3・Sop.）		中間朱里（医・3・Alto.）
渉内局長	：水野優（農・3・Sop.）		中本妃那乃（工・2・Alto.）
企画局長	：亀井峻雅（農・3・Bass.）		姫野健太（工・3・Ten.）
会計局長	：垣本有咲（法・3・Alto.）		藤井稜平（理・2・Ten.）
議長	：松長真宣（工・3・Ten.）		岡亮多（工・3・Bass.）
副議長	：真田杏梨子（文・2・Sop.）		

学生指揮：田中颯真（文・3・Ten.）
：蒲夏輝（工・2・Bass.）

声友会決算

<支出>

項目	金額
はがき代	68750
封筒代	3272
切手代	32746
2019年度定期演奏会広告代	20000
活動費※1	227434
合計	352202

<収入>

項目	金額
繰り越し金	227831
利子	1
会費	211000
合計	438832

<収入>－<支出>	86630
-----------	-------

よって2020年度への繰越金は 86630 円ある。

※1 活動費とは、全日本合唱コンクールへの出場費用やその練習に向けての必要経費、先生方への謝礼、共用活動施設における備品の補充等。

2019年度企画局長 大崎栞里

代表挨拶

コロナに翻弄され続けた今年もあとわずかとなりましたが、OB・OGの皆様はいかがお過ごしでしょうか。日頃は団の活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。私は令和2年度代表を務めております経済学部3年生の岩尾未咲と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年度は対面での活動が8月まで禁止されており、新入生の勧誘活動が制限されていきました。それにも関わらず、21名の1年生が入団を決めてくれたことは大変喜ばしいことであると考えています。現在、1年生から4年生までの総勢78名で活動しております。

また、今年度は九州合唱連盟のOfficial髭男dismの「宿命」リモート初演プロジェクトや九大東京同窓会のレ・ミゼラブルの「民衆の歌」リモート合唱企画に参加させていただくなど、コロナ禍ならではの合唱のイベントにチャレンジしました。会うことが許されないという合唱にとって厳しい状況にあっても、オンラインで練習やイベントに参加すること等たくさんの活動ができると学んだ1年でした。

リモート企画依頼だけでなく、自粛期間前には松の実会(九大女子同窓会)の祝賀演奏や小倉記念病院での訪問演奏などの依頼も受けました。このように団に演奏依頼が多く寄せられるのは、ひとえにOB・OGの皆様が九大混声合唱団のブランドを高めてきたからであると考えます。先輩方が積み上げて来られた歴史に恥じぬように私たちもこれからの九混を築いていきたいです。

最後になりましたが、どうぞ健やかに新しい年をお迎えくださいますようお願い申し上げます。

令和二年度九大混声合唱団代表 岩尾未咲

指揮者挨拶

寒さも一段と厳しくなっておりますが、九大混声合唱団OBOG様にはお元気でご活躍のこととお喜び申し上げます。皆様には平素より格別のご高配を賜り、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて、今年は新型コロナウイルスの猛威による活動自粛のため、我々九大混声合唱団も多大なる影響を受けました。毎年出場させていただいている全日本合唱コンクールも軒並み中止となり、大きな痛手となりました。しかし、そんな中にあっても何としてでも活動の根を絶やさないようにという強い思いから、オンライン練習やオンライン新歓を進めてまいりました。4月からオンラインでの活動がメインとなり、9月によりやく対面での練習が再開した時の喜びは言葉にならないほどでした。

4月から9月までのオンライン期間中は、体操やハミングなど家でもできそうな基礎練習

を行ったり、楽典をみんなで学んだり、時にはレクリエーションを行い、親睦を深め合いました。また、対面練習が再開してからは大学からの許可と感染症対策をとった上でマスクをつけながらではありますが実際に声を出して発声の基礎を見直しました。10月には新歓活動に力を入れ、現在は新しい団員たちとともに12月27日のQ-concert miniに向けて練習を行っています。

今年は例年通り定期演奏会を開催することは難しいと判断し、規模を縮小してQ-concert miniという形で開催する予定です。昨年の合唱祭で披露した「鹿児島おはら節」、星野源さんの「恋」、松下耕さん作曲の「ほらね、」など計8曲を披露する予定です。演奏会当日は歌えるヨロコビを全力で歌に込めたいと思います。

末筆ではございますが、皆様のご健康とご多幸を心より申し上げます。時節柄どうぞ自愛くださいませ。

令和二年度学生指揮者 田中颯真

企画局より

最後になりましたが、令和二年度の企画局長を務めさせていただくことになりました、亀井峻雅と申します。今年度は例年と異なり3回生の人数が少ないため、1人で運営しております。始めに述べたように今年は全てにおいてイレギュラーな形になりました。3月にはOBOG交流会や卒コン、4月には花見など様々なイベントの幹事を本格的に行う予定ではありましたが、全てのイベントが中止となり中々自分の思うようにならない悔しい1年でした。合唱がメインであることは間違いありませんが、私はイベントを通じてより一層団員の絆が深まると考えております。今後もコンパや打ち上げを行うことは難しいと思われませんが、イベントの存続は必要不可欠なので、今後後輩に入念に引き継ぎ出来ればと考えております。今後も油断出来ない状況が続きますが、局員共々誠心誠意努力していく所存ですので、どうぞよろしくお願い致します。

最後にお手数ですが、ご転居の際にはご一報ください。また、声友会会誌についてご意見等ございましたら、下記までお願い致します。

令和二年度企画局長 亀井峻雅

九大混声合唱団
〒819-0395
福岡市西区元岡744番地
九州大学伊都地区課外活動共用施設内
q_kon_renraku@yahoo.co.jp